

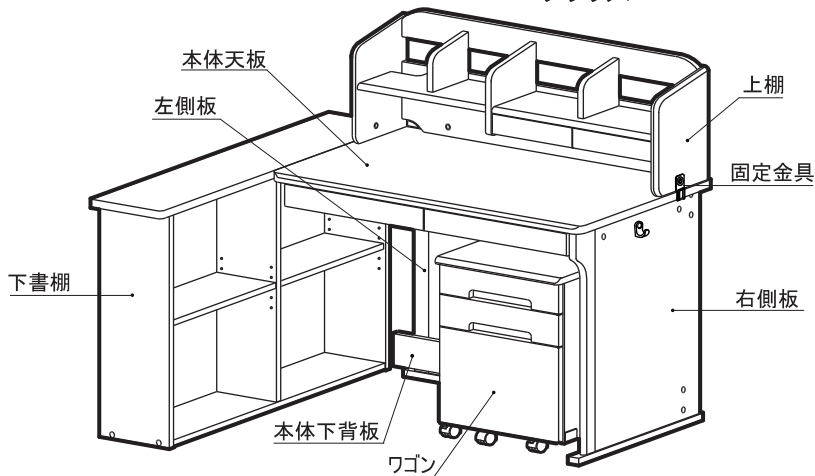
デスク クラリスGL24 クラリスGH24 取扱説明書

保存用

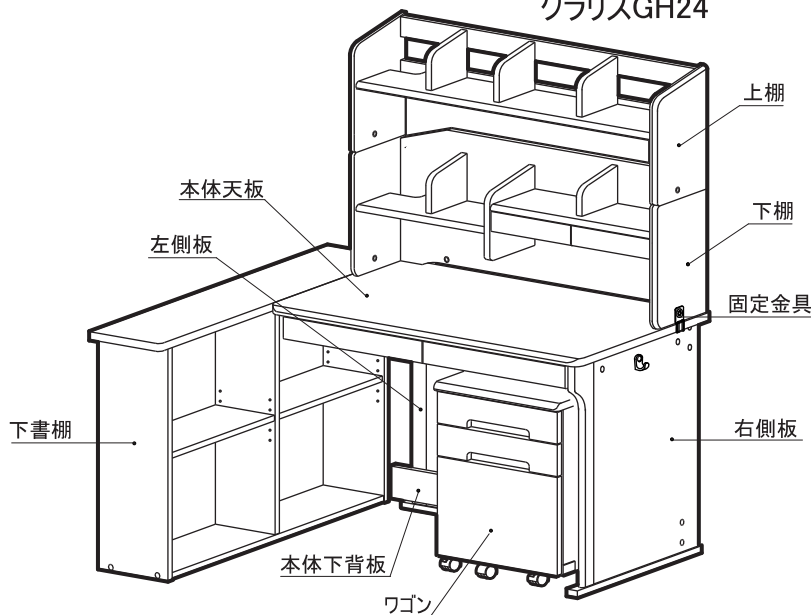
この度はデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この取扱説明書には製品を安全にご使用いただくための注意ならびに使用方法が記載されています。
 お子様の安全のためにデスクをご使用の際は、保護者の方がこの説明書をよくお読みの上、お子さまにご説明ください。
 また、梱包開梱時に塗料のにおいが残っていることがあります、時間の経過とともになくなります。品質上問題は
 ありませんので安心してご使用ください。においがする場合は部屋の換気をくりかえし行ってください。
 この取扱説明書はいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

各部の名称と部品の個数

クラリスGL24



クラリスGH24



仕様によっては形状がイラストと異なる場合があります。

クラリスGL・クラリスGH 本体在中部品

- ①ボルトM6×65 8個
- ②丸ナット 8個
- ③ボルトM6×35 4個
- ④連結シャフト 2個
- ⑤連結ナット 2個
- ⑥ボルトM6×20 2個
- ⑦フック 2個

※在中部品には、下記予備部品が梱包されています。

- ①ボルトM6×65 1個
- ②丸ナット 1個

クラリスGL・クラリスGH ワゴン在中部品

- ⑧スパナ 1個
- ⑨ワッシャー 4個
- ⑩キャスター
ストッパー
無し 3個
- ⑪キャスター
ストッパー付
2個
- ⑫ペントレー 1個

引出し内側に取り付け
済みの為、部品袋には
同梱されていません。



クラリスGL クラリスGH 上棚在中部品

- ⑬固定金具
2セット入り

クラリスGL・クラリスGH 下書棚在中部品

- ⑭連結シャフト 6個
- ⑮連結ナット 6個
- ⑯連結部品 2個
- ⑰ボルトM6×20 2個
- ⑱丸ナット 4個
- ⑲棚ダボ 8個
- ⑳木製ダボ 2個
- ㉑横揺れ防止部品 4個

※在中部品には、下記予備部品が
梱包されています。

- ⑭連結シャフト 1個
- ⑮連結ナット 1個
- ㉑棚ダボ 1個

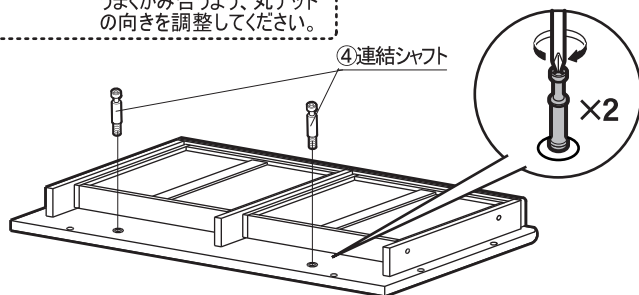
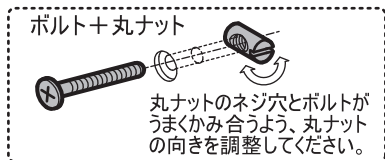
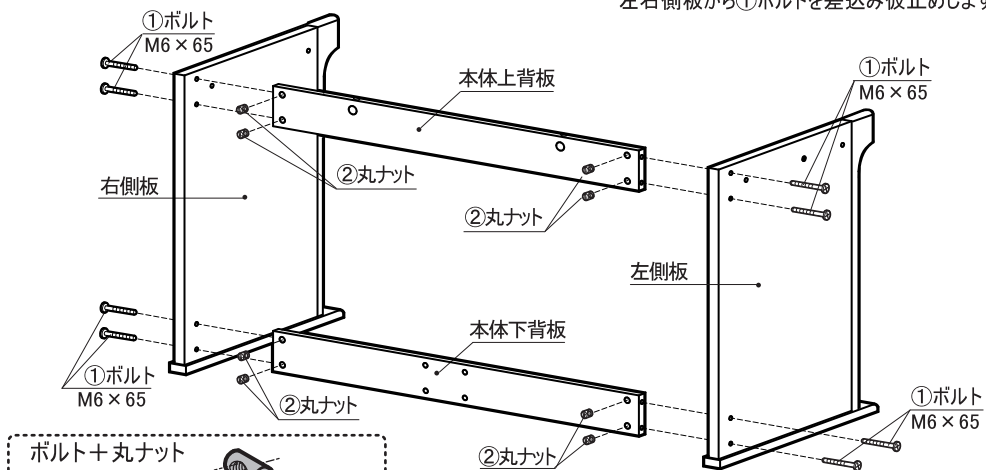
使用上のご注意

安全のために必ずお守りください

注意		この表示を無視して誤った取扱をすると、傷害および物的損害を負う可能性があります	
<p>禁止</p> <p>天板、引出しや上棚の上に乗ったり、30kg以上の重いものを載せたりしないでください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>ボルトはときどきガツキやゆるみがないか点検し、ゆるみははじめたらしっかり締めなおしてください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>乱暴な取扱や、机としての用途以外の使用はおやめください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>複数の引出しを同時に引きだしたり、引出した状態で上から力を加えたりしないでください。本体の転倒や引出しの落下によりケガをするおそれがあります。</p>
<p>禁止</p> <p>本製品を移動させるときには、必ず本体を持って移動させてください。テーブルなどの一部のパーツを持って移動させると、本体が壊れてケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>デスク天板は硬いものでござつたり、高温のものを置かないでください。キズがついたり変色や変形の原因となります。</p>	<p>禁止</p> <p>床に斜面や段差がある不安定な場所では使わないでください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損し、引出しが落下し、ケガをするおそれがあります。</p>
<p>禁止</p> <p>可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>フローリングや畳の上では必ずカーペット等をお敷きください。床が傷つくおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>設置の際は、本体下やかべに電気コードをはさまないでください。発熱、発火の原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p>ストーブなどの火気の近く・直射日光のあたるところで使わないでください。火災・やけどや変形の原因になります。</p>
<p>禁止</p> <p>本体の改造をしないで下さい。本体が壊れてケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>変質・変色の原因となりますのでシンナーやベンジンなどの揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。</p>	<p>禁止</p> <p>万一湿疹やかぶれ等の症状が起こった場合は、ただちにご使用を中止し医師にご相談ください。</p>	

本体の組み立て方

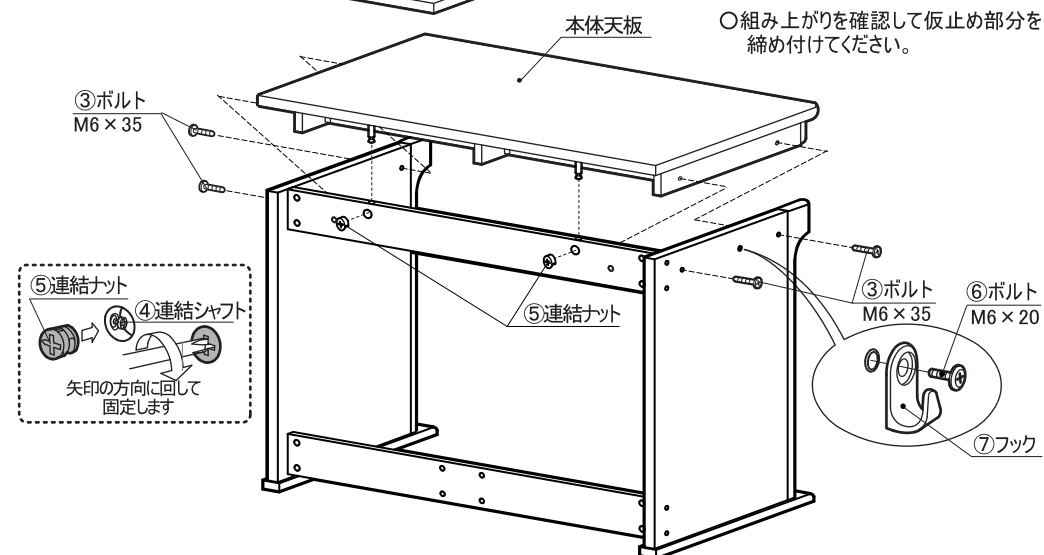
○ 本体上下背板に②丸ナットを方向確認後挿入し左右側板から①ボルトを差込み仮止めします。



○ 本体天板裏面に④連結シャフトを2ヶ所取り付けます。

○ 組み立てた本体フレームの上に本体天板を乗せて後ろから⑤連結ナット左右側板から③ボルトで固定します。(左右のバランスをとりながらネジを締め付けてください。)

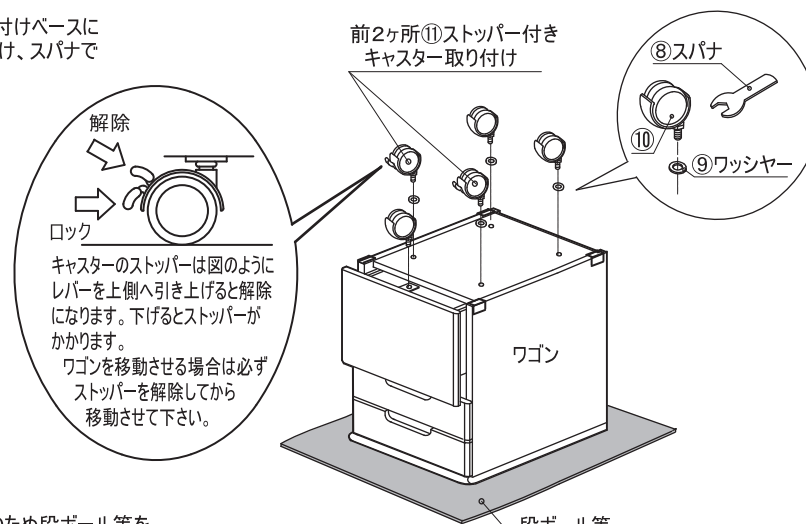
○ 組み上がりを確認して仮止め部分を締め付けてください。



○ 左右にフックを取り付けて本体完成です。

ワゴンの組み立て方

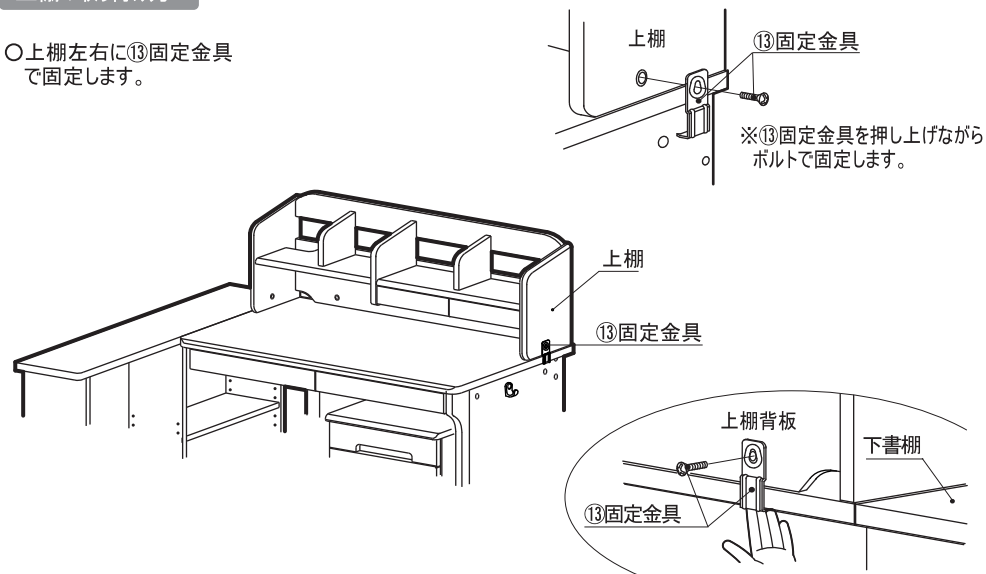
○ キャスターの取り付けベースにワッシャーを取りつけ、スパナで固定します。



○ ワゴンの傷防止のため段ボール等を敷きキャスターを取り付けてください。

上棚の取り付け方

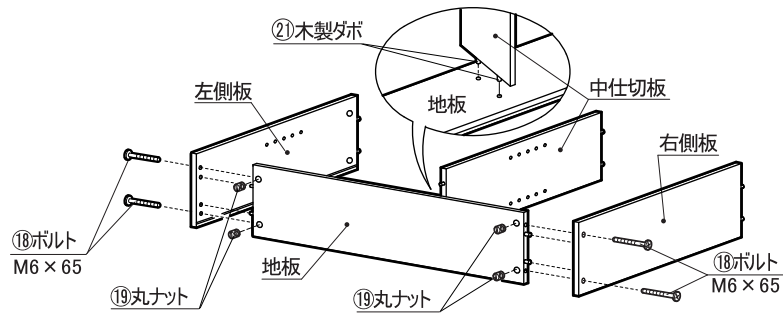
○ 上棚左右に⑬固定金具で固定します。



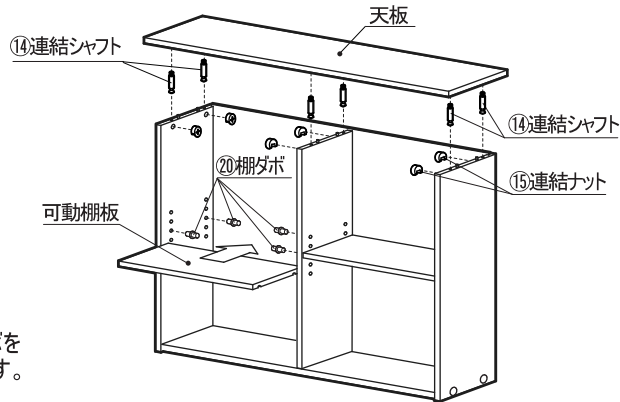
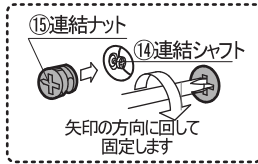
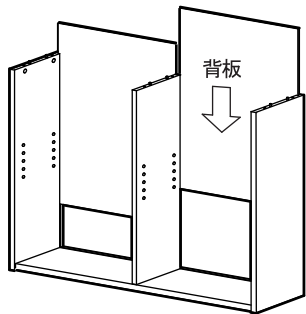
下書棚の組み立て方

- 地板に⑱丸ナットを方向確認後挿入し、左右の側板と地板を⑳ボルトで固定します。
- 中仕切板に㉑木製ダボを取り付け地板に差し込みます。

ボルト+丸ナット



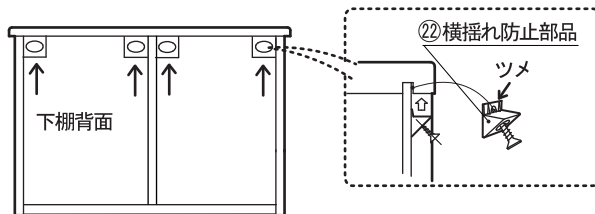
- 左右側板・底板ミゾに背板を差込みます。



- 天板に⑭連結シャフトを固定し、左右側板と中仕切板を天板に⑮連結ナットで固定します。
- 左右側板と中仕切板に㉒棚ダボを取り付け、可動棚板をセットします。

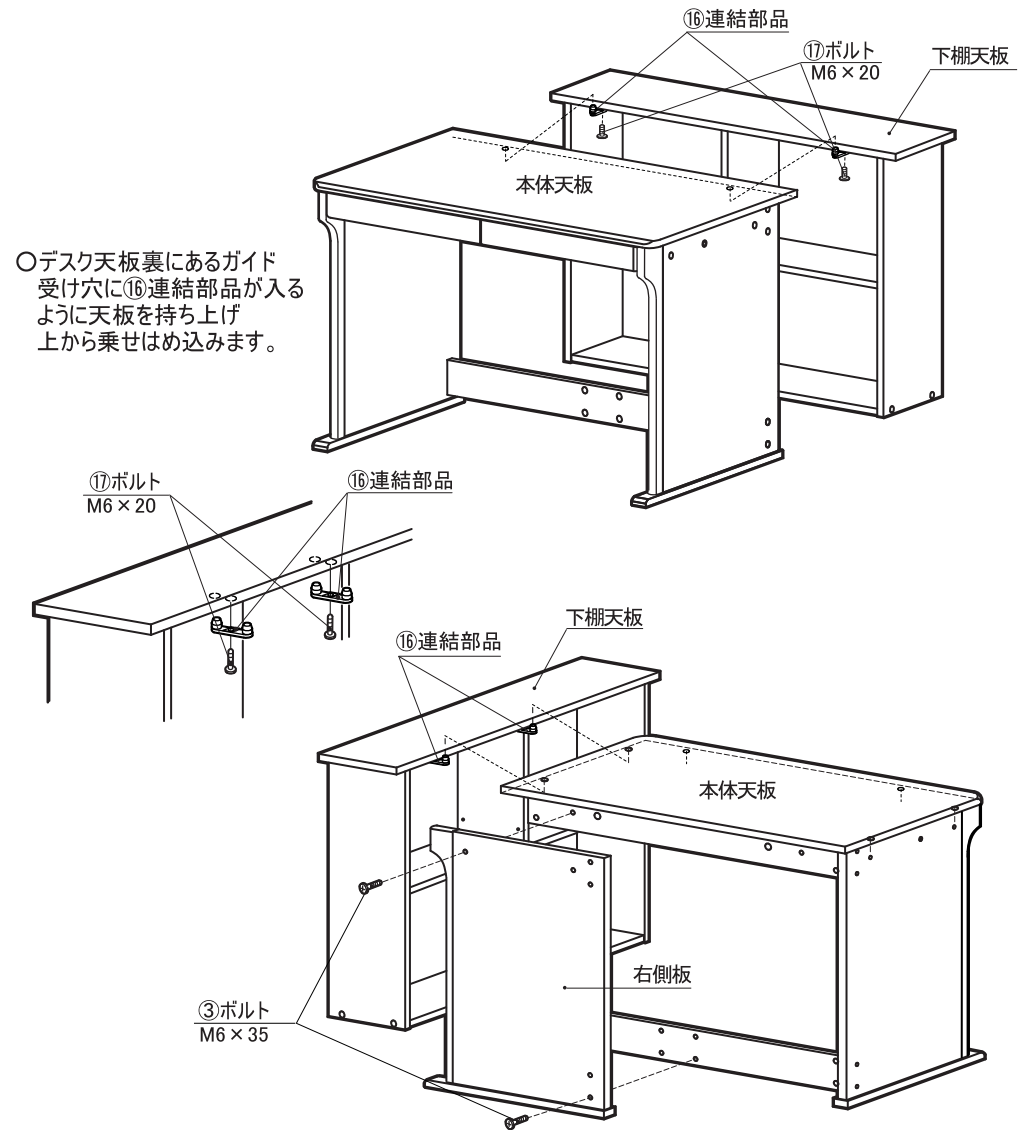
横揺れ防止部品 取り付け方

- ツメの部分を背面ミゾのすきまに入れてネジ止めします。



下書棚と本体の連結方法

- 本体左右と後ろに下書棚を連結できます。下書棚の天板裏2ヶ所の図位置に⑯連結部品を⑰ボルトで取り付けてください。



- デスク天板裏にあるガイド受け穴に⑯連結部品が入るように天板を持ち上げ上から乗せはめ込みます。

書棚 下段は本体左右・後ろでもセットできます。

※設置後に場所の移動をするときは必ず連結部材を取りはずしてから移動を行ってください。